

「ハンセン病を正しく理解するために」

企画展

期間 平成29年8月7日(月)から8月31日(木)まで
平日の午前9時から午後5時15分まで(最終日は午後4時30分まで)

会場 あいち人権啓発プラザ(愛知県東大手庁舎3階)

内容 ○啓発パネル展示「ハンセン病を正しく理解するために」
○啓発DVD上映
○ハンセン病に関する書籍・療養所入所者等作品の展示

講演会

日時 平成29年8月23日(水)午後2時から午後4時頃まで
会場 愛知県東大手庁舎 地下1階大会議室

内容 ①DVD上映会(約30分)

「今、伝えたいこと ～愛知県出身ハンセン病療養所入所者の証言記録～」

平成の今、患者達が差別に苦しんだ歴史があることはもちろんのこと、ハンセン病という病気さえ知らない人も増えている。人々の無知による偏見と差別を二度と繰り返さないよう入所者の証言を伝える。

②講演「社会とメディア ～ハンセン病報道から考える～」(約70分)

講師 **高木智子**(朝日新聞 大阪社会部記者)

ハンセン病の歴史や当事者の思いを、観光や現代アートと共に、身近なものとして伝える。

参加方法 参加費無料、先着順(定員80名)、事前申込不要



昨年の様子(講演会)

〈人権に関する相談機関のご案内(名古屋法務局人権擁護部)〉

■全国共通人権相談ダイヤル

みんなの人権110番	(全国共通ナビダイヤル) TEL:0570-003-110(ゼロゼロみんなのひやくとおぼん)
女性の人権ホットライン	(全国共通ナビダイヤル) TEL:0570-070-810(ゼロナナゼロのハートライン)
子どもの人権110番	(全国共通フリーダイヤル) TEL:0120-007-110(ゼロゼロナナのひやくとおぼん)

(以上 平日8:30~17:15)

■外国語人権相談ダイヤル

TEL 0570-090911(ナビダイヤル) 平日9:00~17:00

対応言語 英語、中国語、韓国語、フィリピン語、ポルトガル語、ベトナム語

*この電話は民間の多言語電話通訳サービス提供事業者に接続の上、管轄の法務局・地方方法務局につながります。

〈交通案内〉あいち人権啓発プラザ

●地下鉄名城線「市役所」下車(2番出口) 東へ約300m

〈名古屋駅から〉

- ① 地下鉄東山線(藤が丘行)乗車、「栄」で乗り換え
- ② 地下鉄桜通線(徳重行)乗車、「久屋大通」で乗り換え
→地下鉄名城線(右回り、市役所・大曽根方面)乗車、「市役所」で下車

●名鉄瀬戸線「東大手」下車 南へ約300m

●基幹バス「市役所」下車 東へ約400m



愛知県県民生活部県民総務課人権推進室

〒460-0001 名古屋市中区三の丸3丁目2番1号 愛知県東大手庁舎 3階
電話番号:052-954-6167 FAX番号:052-973-3582

人権推進室のホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/jinken/>

